

# 通 告 質 問 一 覧 表

(平成26年12月定例市議会)

順 位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
1	10	6番 森 田 伸 一	<p>1 市制発足10周年、これからの高梁市について</p> <p>(1) 少子高齢化、人口減少が著しく進展している本市にとって、国が進めようとしている「ひと・まち・しごと創生法」の具体的施策を待っているだけでいいのか</p> <p>(2) 「ひと・まち・しごと創生法」においては、都道府県、市町村に実情に応じた総合戦略を策定する努力義務を課すこととなっている。待たなしの本市においては、高梁市独自の「ひと・まち・しごとの創生」を目指した施策を新年度予算に盛り込むべきではないか</p> <p>(3) 農地中間管理機構を活用しての農業再生は可能なのか。中山間地域で耕作環境の厳しい本市においては、独自の高梁市方式農業再生策は考えられないか</p>
2	5	5番 三 村 靖 行	<p>1 通学路の安全対策について</p> <p>(1) 中学校の統合に際し、国道313号の歩道整備を進めると聞いていたが、津川町八川地内で工事が中断している。これまでの整備経過と今後の市のかかわり方について問う</p> <p>2 ヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会の検証について</p> <p>(1) 4回目の大会が終わったが、その効果をどのように検証したのか</p> <p>(2) 今後の計画はどうなっているのか</p> <p>3 地域の草刈り活動への助成について</p> <p>(1) 公共道路沿いは季節になると草が伸び、車の通行や歩行に支障を来している。安心・安全の観点からも草刈り業務の補助制度を拡充してはどうか</p> <p>(2) 国、県道の草刈りを県へ要望すべきではないか</p>
3	4	8番 内 田 大 治	<p>1 農地中間管理機構（農地集積バンク）について</p> <p>(1) 本年度から農地中間管理機構が県に設置された。市内においても機構の仲介を希望する個人、組織がある。しかし、本市は機構からの業務委託を受けていない。現在、業務委託の協議中であると聞かすが、なぜ取り組みが遅くなっているのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
3	4	8 番 内 田 大 治	<p>(2) 市は農地中間管理機構の制度を今後どのように利活用していくのか</p> <p>2 未収金対策について</p> <p>(1) 本市の未収金は平成25年度決算で5億5千万円を超えている。一般会計、特別会計、企業会計など各会計の未収金額は幾らであるのか</p> <p>(2) 各会計での未収金の要因については、どのように認識をしているのか</p> <p>(3) 金銭債権については法令に基づいた適正な管理と回収の強化を進めるとしているが、具体的にはどのような取り組みをしていくのか</p> <p>(4) 市税等滞納整理対策本部と債権管理の専門部署とのかかわりはどのようになるのか</p>
4	9	19 番 難 波 英 夫	<p>1 持続的な居住環境に欠かせない中山間地域の水田農業を守ることにについて</p> <p>(1) 本年産米価が暴落している。生産の意欲が湧く対策を求める</p> <p>① 本年産米価の実態をどのように受けとめているのか</p> <p>② 市として米価暴落対策が必要ではないのか</p> <p>③ 政府に対して米価暴落緊急対策を求めること。具体的内容としては、過剰米の市場隔離を初めコメに対する需給調整に直ちに乗り出すこと。そして、今年度の米の直接支払交付金の半減措置を撤回し、農家の経営安定対策をとること</p> <p>(2) 市場任せでは農業は守れない。市としてコメの生産費と所得を保障する制度を創設してはどうか</p> <p>① 農業が本市の山や川など自然環境、居住環境を守っていると思うが見解を問う</p> <p>② 農業の後継者、担い手が地域に根づくには、所得が保障できる魅力ある農業が必要ではないか</p> <p>2 小規模企業振興基本法の活用で小規模企業の経営向上を進めることにについて</p> <p>(1) この法は、小規模企業の持続的な発展、維持を正面から応援することを目的としていると理解するが、どのように認識されているのか</p> <p>(2) 法の定める地方公共団体の責務について、本市の具体策はあるのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
4	9	19 番 難 波 英 夫	<p>(3) 振興計画のようなものは策定されるのか。その際小規模企業の声を広く聞くこと</p> <p>3 市営住宅の入居資格について</p> <p>(1) 入居資格要件の「市税を完納していること」の条項を削除するよう求める</p> <p>(2) 市営住宅間の住みかえが可能となるよう条例の見直しを求める</p> <p>4 高校生バス路線等通学支援事業の拡充について</p> <p>(1) 例えば、月額1万円を超える負担部分を公費負担とするなど、保護者負担の一層の軽減を求める</p> <p>(2) 市外の高校へ通学する電車代も対象にしてはどうか</p> <p>5 選挙の投票率向上対策について</p> <p>(1) 投票所の統廃合による遠距離投票所対策として、投票促進バスで送迎をしてはどうか</p>
5	3	9 番 宮 田 好 夫	<p>1 鳥獣被害防止について</p> <p>(1) 狩猟免許取得時及び免許更新時に多額の費用がかかる。補助金の充実はできないか</p> <p>(2) 野猿の追い払いのため花火の講習が行われている。この講習は毎年受ける必要があるが、費用の助成はできないか</p> <p>(3) 野猿追い払いに使用する花火については、現在個人が購入しているが、支給または購入費用の助成はできないか</p> <p>(4) 野猿、イノシシの侵入防止柵については、一定の長さ以上でなければ補助が出ないが、基準の緩和はできないか</p> <p>2 産業廃棄物最終処分場について</p> <p>(1) 佐与谷川上流に計画された産廃処分場計画について、業者が9月22日に設置許可申請書を県に提出した。この施設に対して県から市に意見を求められていたが、どのような内容で回答したのか</p> <p>(2) 県での審査は、早ければ1月中旬にも結論が出ると言われている。下流域の住民は建設阻止に向けて反対運動を高める決意であり、引き続き市としても取り組みを求める</p>
6	1	16 番 宮 田 公 人	<p>1 総合計画と市長マニフェストについて</p> <p>(1) 総合計画と市長マニフェストとの整合性をどうとるのか</p> <p>(2) 地域市民センターや地域局などいまだ統一できていない行政組織のあり方をどのように考えていくのか</p> <p>(3) 高梁市全体の公共施設の再配置をどのように考えるのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
6	1	16 番 宮 田 公 人	<p>2 図書館を核とした複合施設の建設をめぐる議論のあり方について</p> <p>(1) 今後の人口減少や建設と維持管理にかかる財政負担を考えた場合、巨額の費用をかけて図書館を核とした華美な複合施設を建設することが将来的な市民利益につながるのか。将来の見通しについて説明を求める</p> <p>(2) 全員協議会においてCCCとの基本合意書締結について言及があったが、意思決定の経過について説明を求める</p> <p>(3) 高梁中央図書館建設基本計画と現行の計画の変更点について具体的な説明を求める</p> <p>(4) 改めて根本的な情報整理と論点整理を行うべきではないか</p>
7	1 2	7 番 大 森 一 生	<p>1 高梁市新総合計画の後期基本計画における基本的方向性と経済構造分析について</p> <p>(1) 急激な人口減少、超高齢化社会を迎えた本市の基本的方向性とその政策立案形成について</p> <p>① 政府が最重要課題に掲げる地方創生の基本理念などを定めた関連2法が成立した。本市においてどのように取り組んでいくのか</p> <p>② 倉敷市、笠岡市、高梁市など備中地域10市町からなる地方中枢拠点都市制度の「高梁川流域自治体連携推進協議会」について聞く</p> <p>③ 大幅な人口減少は避けて通れない状況の中、地域の自立、持続的可能な社会をどのように描いていくのか。ダウンサイジング、ダイバーシティの戦略が乏しいように思われるが、後期基本計画の中にそれぞれの地域に応じた高梁版コンパクトシティの構築と経済構造分析やそれにかかわる労働生産性の向上が必要ではないのか</p> <p>2 新中央図書館を核とする駅前複合施設の運営と周辺施設整備におけるその意義と経済振興について</p> <p>(1) 公共としての行政の役割とその意義と説明責任について問う</p> <p>(2) 指定管理者の選定におけるその実績と費用便益に関する分析について聞く</p> <p>(3) 駅前再開発をどのような地域や文化の拠点性を確立した地域再生、新たな創造につなげていくのか。その戦略、仕掛けについて聞く</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
8	2	18 番 妹 尾 直 言	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 高梁市制10周年記念式典について</p> <p>① どのように評価されているのか</p> <p>② 準備は十分できていたのか</p> <p>(2) 駅前複合施設（図書館）について</p> <p>① 市民合意は得られているのか</p> <p>② CCCとの関係はどのようにして始まったのか</p> <p>(3) 「ゆ・ら・ら」の補助金返還問題について</p> <p>① 政治責任はどのように考えているのか</p> <p>(4) 市長のスピード違反事件について</p> <p>① 市民等への説明、謝罪は十分であったのか</p>
9	13	3 番 石 部 誠	<p>1 新図書館について</p> <p>(1) 新図書館の機能について</p> <p>① 今計画を進めている図書館は中央図書館なのか</p> <p>② 現在運営されている図書館がどう変わるのか、新しい図書館にどのような機能を持たそうとしているのか。また、来館者数や貸出数の目標値を持っているのか</p> <p>③ 高梁中央図書館基本構想、建設基本計画に合致しているのか</p> <p>④ 文化会館駐車場と高梁駅前との比較はどのように行ったのか</p> <p>(2) 図書館運営の指定管理について</p> <p>① 当初は直営で行うとしていたが、どのような経緯で指定管理に傾倒していったのか</p> <p>② 直営と指定管理のメリット、デメリットは何か</p> <p>③ 指定管理を行えば、資料収集や保存など長期的視野と継続性や系統性が損なわれるのではないのか</p> <p>④ 指定管理を行えば、職員の多くが非正規雇用になり図書館に必要な専門性などが損なわれ、人材育成ができず人材が根づかないのではないのか</p> <p>⑤ 指定管理を行う場合の管理委託料の算出金額は適正なのか</p> <p>(3) 地域のための図書館について</p> <p>① 職員の非正規雇用によりワーキングプアが生まれるのではないのか</p> <p>② 指定管理により市外の企業に地域の税金が吸い上げられる。地域に還元されるべきではないのか</p> <p>③ 市民参加型の図書館が望まれるのではないのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
9	13	3 番 石 部 誠	<p>2 国民健康保険について</p> <p>(1) 広域化について</p> <p>① 現在、どのように進んでいるか</p> <p>② 広域化は加入者の負担軽減につながるのか</p> <p>(2) 所得の変化による本市の国保税減免制度の運用状況について</p> <p>3 幼保一体化について</p> <p>(1) 条例改正前に市民への説明会が行われたが、このことは問題がないのか</p> <p>(2) 認定こども園への移行状況はどのようになっているか</p> <p>(3) 保育料などの保護者負担の増加や、現行の保育園や幼稚園の基準やサービスが下回ることはないのか</p> <p>(4) 将来統廃合で廃止される保育園や幼稚園はあるのか</p> <p>(5) 特別な事情がある場合には、保育料の減免制度を設けてはどうか</p> <p>4 高梁市新総合計画後期基本計画について</p> <p>(1) 合併前の旧自治体で行われていた行政サービスに違いがあるが、その後の検証は進んでいるのか。またサービス格差の解消を計画に盛り込むべきではないか</p> <p>① 簡易水道と上水道の料金の差について</p> <p>② 市街地には、地域の方が無料で使用できる集会施設がないことについて</p> <p>③ アパートなどの居住環境によって、広報紙が配布されていない所があることについて</p> <p>④ ごみ収集が地域によって回収回数や品目に違いがあることについて</p> <p>(2) 地域局や市民センターの職員の増員で、市民生活に目が届くようにし、市民サービスの充実を図るべきではないか</p>
10	6	14 番 植 田 二 郎	<p>1 公共交通の取り組みについて</p> <p>(1) 交通政策基本法についての見解を問う</p> <p>(2) 本市の公共交通の具体的取り組みについて</p> <p>(3) 交通施策専門部署の設置について</p> <p>2 農業政策について</p> <p>(1) 基幹産業としての定義と位置づけについて</p> <p>(2) 営農支援施策について</p> <p>(3) 有害鳥獣駆除対策について</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
10	6	14番 植 田 二 郎	<p>3 土木工事促進について</p> <p>(1) 市が発注した平成23年度から平成25年度までの年度ごとの土木工事について問う</p> <p>① 要望件数（通常及び災害）</p> <p>② 発注件数及び予算総額</p> <p>③ 施工件数及び執行総額</p> <p>④ 年度別繰越件数及び金額</p> <p>⑤ 未処理要望件数及び推定工事費</p> <p>(2) 要望に対する施工率の向上について</p>
11	11	2番 石 田 芳 生	<p>1 商工業振興施策について</p> <p>(1) 定住促進のためには雇用確保が必要であるが、新総合計画後期基本計画では商工業部門の「目標指標」、「現状値」、「目標値」はどのように考えているか</p> <p>(2) 今後は、「現状値」を維持するだけでも大変であると考えますが、既存の企業や事業主に事業を継続拡大してもらうためにどのような施策があるのか。特に、早期に意向を把握することが大切であるが、どのように考えているか</p> <p>2 子ども・子育て支援新制度のもとでの就学前児童教育・保育について</p> <p>(1) 本年度、有漢地域と川上地域では認定こども園移行を目指して試行運用しているが、職員間の交流、利用者側の反応、施設改修の点でどのような成果があったのか</p> <p>(2) 子ども・子育て支援新制度のもとでは、幼稚園や認定こども園だけでなく保育園でも「高梁市就学前教育保育課程」に基づく教育と保育がなされることとなっているが、これはどのような内容か</p> <p>(3) 保育園で「高梁市就学前教育保育課程」を実施するための人員配置はどのように行うのか</p> <p>(4) 年度の途中で乳児を受け入れることができるよう、職員数にゆとりを持たせるべきである。女性の職場復帰を促すためにも必要と考えるがどうか</p> <p>3 県立高等学校存続に向けての取り組みについて</p> <p>(1) 少子化の影響により市内の県立高等学校の存続が危惧されるが、本市としてどのように考えているか</p> <p>(2) 県立高梁高等学校や高梁城南高等学校の学生寮は老朽化しており、学生が地元高校を敬遠する原因にもなりかねない。具体的取り組みとして、本市としても早期の改修を県に要望すべきではないか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
12	7	4番 黒川 康 司	<p>1 行財政改革について</p> <p>(1) 現在、行財政改革としてどのようなことを協議されているのか問う。また、市有財産の処分、活用について具体的な内容、方向性を問う</p> <p>2 成羽病院について</p> <p>(1) 新病院になってからソフト面で電子カルテが導入されているが、その費用対効果はどうか。病院側、患者側それぞれの立場での課題について問う</p> <p>(2) 医師住宅の改築計画があるが、具体的な内容について問う</p> <p>3 定住対策について</p> <p>(1) 定住対策を進める上で最も重要である住宅について、市はどのように考えているのか</p>
13	8	1番 石井 聡 美	<p>1 駅前複合施設について</p> <p>(1) 駅前複合施設建設を織り込んだ駅周辺の振興計画について、具体的なプランを問う</p> <p>(2) 駅前複合施設建設や運営について、駅周辺の商工業者や利用が想定される学生、子育て世代、高齢者、ボランティアの意見をどのように集約し反映させるのか問う</p> <p>2 定住対策について</p> <p>(1) 移住者の現状と行政のサポート体制について問う</p> <p>(2) 行政では難しい移住者へのサポートを行う半官半民の組織をつくってはどうか</p> <p>3 産業振興について</p> <p>(1) 高梁市の特産物、特産品販売の中で、行政が行っているPRの状況を問う</p> <p>(2) 観光促進と特産物、特産品の販売、販促を兼ねた高梁市としての大きなイベントや祭りを市が主導する形で開催できないか</p>